

月刊

ボランティアと、
地域活動の情報満載。

ボラナビ

無料

ボラナビとは
ボランティアナビゲーション(案内役)
を略した造語です。

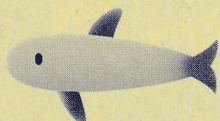
3月号

2月25日発行(第19号)

今月の表紙は、デザインの専門学校生、鎌田順也さんの作品です。買ったばかりのMacで描いてくれました。「そのパソコンで、またボラナビを手伝ってね♥」(彼はボラスタッフです)

特集

カレンダー仕分け
ボラに挑戦



カレンダー仕分けボラに挑戦

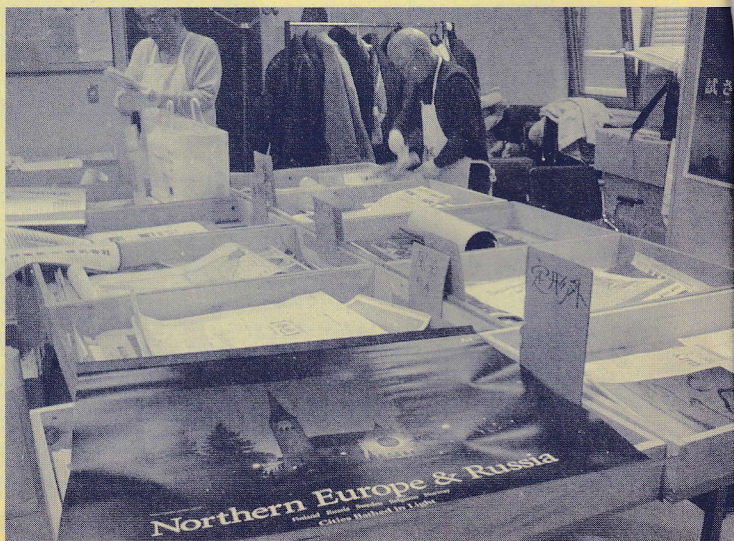
一日限りのボランティアならしてもいいかな、と思いつつ、初めの一步が踏み出せない方は多いのでは。ボラナビスタッフの2人が、カレンダーの仕分けボラを体験してみました。短時間集中型の松本とマイペース型の森田、あなたはどちら？



ほぼ中央がスタッフ松本。作業中も、カレンダーの寄贈に多くの方が訪れた(左奥)

スタッフが挑戦したのは、ボラナビ1月号でボ集していた、カレンダーの仕分けボラ。カレンダーのリサイクルを通して、マングローブ植林運動などに協力している「北海道NGOグローバルトレイン」の主催です。13年目を迎える彼らの活動に賛同する人は多く、企業や個人から寄付されたカレンダーは1万5千部以上。ボラ内容は、次の日から開かれるリサイクル市のために、カレンダーの仕分けをするというものでした。

午後から仕事が控えていた松本（ボラナビスタッフである前に自営業者なのです）は午前10時にかける2.7に到着。「2時間しかいられないから、思いっきり仕分けマシン(?)になる」という決意を守り、黙々と働き始めました。会場にはすでに、毎年このボラをしているという人や初心者など老若男女10人ほどが集まっていました。自己紹介うんぬんは一切無し。ベテランさんに教えてもらってすぐに作業です。流れは、丸まって筒状になっているカレンダーを袋から出して、ジャンル分けして、縛るというもの。（自称）ちょっぴり若い松本は比較的体力のいる「縛る」作業を受け持ちました。カレンダー20部を目安に縛るのですが、これが重い。量ってみると大きい束は10キロにもなります。動物、風景、文字だけ、子供向けなど、他のボラさんたちが仕分けしていくカレンダーはあっという間に山になり、それに追われるように縛らなくてはなりません。10分もたつと松本の額には汗が光り始めましたが、最後までペースが変わらなかったのは見事！すすんで肉体労働を引き受けた彼は、拍手を背中に受けながら、引き際鮮やかに帰っていったのでした。「サイズが違うカレンダーを縛るのは大変だった」（松本）。



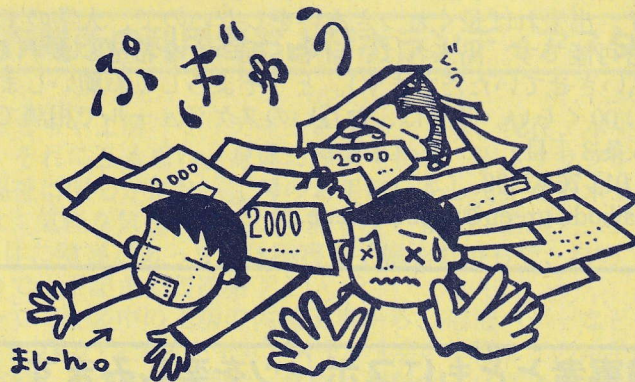
お客さんが見やすいように、
カレンダーは種類別に分けられる。

午後からは森田にバトンタッチ。会場は替わって、国際プラザ。「体力に自信ない…」なんてブリッコ（死語?!）していた森田ですが、結局5時間、手を休めることなく働きました。担当したのは、カレンダーを袋から出して伸ばす作業。正月の遊び疲れもあって、30分ほどで「もうだめだ〜」を連発。でも、ん？ 待てよ、これって座りながらできるんじゃないの？イスを引っぱり出し、手の届く範囲に、カレンダー、机、ごみ箱を置くと、はかどるはかどる。まわりの女性陣とボラ談義に花を咲かせつつ、結局、手は休めていませんでした。カレンダーの山がみるみる小さくなっていくのが快感、とのこと。



魅力的なカレンダーがいっぱい。1部100~500円で販売される。

二人のスタッフに共通した感想は「やせます!」。毎年初めにおこなわれる短期ボラ。初心者歓迎です。人と協力しつつ自分のペースを守れる、取り組みやすい活動です。正月太りの解消に、みなさんもいかがですか？



植林のための資金協力をしよう、と賛同者から寄贈されたカレンダーを販売し、収益を寄付するこの活動は昭和62年から行われています。「当初は4人で、夜10時過ぎまで仕分けをしていました」(NGOグローバルトレイン 菅原さん)。今年はボラさんはのべ200人以上、買い物客は3000人でした。今年の収益133万円は、沖縄マングローブプロジェクトなどに贈られます。

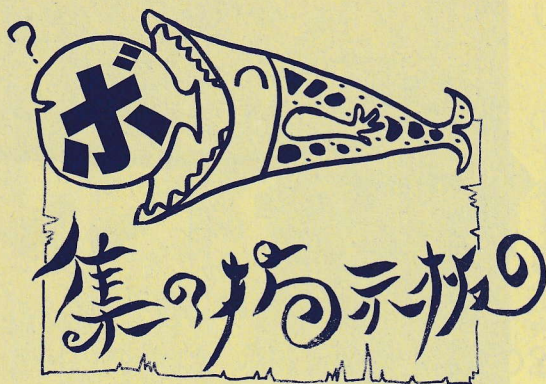


●問い合わせ先:

TEL 011-851-0086

(スリランカカーリーの店ポレポレ 菅原さん)

リサイクル市の様子。
人気があるのは日めくりカレンダー。



ここに掲載されている各情報は、日時、場所などが変更になることがありますので、事前に各連絡先まで確認してください。

イラスト：タケダミヲ

常時 子供と遊んでくれる方 ボ集

●**内容**：4歳と7歳の障害のある娘と一緒に遊んでくれる人をボ集しています。主に、4歳の子です。4年間家に来てくれていた学生さんがこの春、就職してしまうので3月中にでも引きつぎを…と考えています。出来れば長くおつきあいをしたいので、大学の1、2年生で。2～3人ボ集でお友達同士でも可能です。出来れば、自宅に近い人を希望します（時給600円に、交通費600円以内をお支払いさせていただきます）。どうぞよろしくお願ひします。

●**日時**：14：00～17：00くらい。曜日は、お互いのスケジュールで相談です。

●**場所**：北区新琴似5条3丁目

●**問い合わせ先**：TEL011-764-3398

e-mail:odn-green@pop21.odn.ne.jp（三浦）

常時 視覚障害者とともにスポーツを楽しみます

●**内容**：私達のクラブ「サッポロ・ラングラウフ・クラブ」は、視覚障害者の会員と共にスポーツを楽しむ会です。現在会員数は40人です。年齢は20～70代で、家族的なクラブです。活動内容は冬はXCスキー（森林浴をしながら、気持ちのよい歩行中心のものです。初心者の練習は、ほぼ平坦な1周4kmのせせらぎコースを利用しています）と各種大会の参加をしています。初心者の方でも、親切に指導をします。四季を通して、ハイキング、登山、マラソン練習会を開催しています。会員（視覚障害者）や、そのサポートをしてくださるボランティアさんをボ集しています。読者の方で、お知り合いに視覚障害者の方がいるのなら、どうか、この情報をお教え下さい。興味のある方は、一度連絡を下さい。詳しい活動内容をお知らせします。昨年2月に行われたXCスキー大会、全道ハンディキャップでは優勝しました。

●**日時**：XCスキーの練習会は3月下旬までを予定しています。

ほぼ毎週土曜日 9：30～11：30です。

●**場所**：滝野すずらん公園（南区滝野247番地 TEL 011-594-2222）開園時間 9：00～16：00 入園無料 駐車代普通車400円 公共機関 真駒内駅より市営・中央バスの2路線 所要時間30分 大人430円バス時刻についての問い合わせ・中央バス 滝野線（真102）TEL011-581-3105 西岡営業所/市営バス 滝野線（南92）TEL 011-581-0161 藻岩営業所

●**備考**：クラブには予備のスキーがありません。スキーのない方は滝野公園のレンタルスキーを個人負担で利用してもらっています。使用料はスキー、ストック、靴がセットで520円/日です。

●**問い合わせ先**：TEL/FAX 011-685-4056

e-mail：VEG01656@niftyserve.or.jp（事業部長・小林）

常時**夜間介護ボラボ集**

●**内容**：筋ジストロフィーの女性（48歳）で、車椅子で生活しています。ムチうちや肩こり、一日中続くしゃっくりと戦っています。眠っている間も、足がだるくなるので、たわしや手で足をたたいたり、飲み物を用意していただける方を探しています。今、学生のボランティアさんが都合で来られなくなってしまい、とても困っています。夜間の時間帯は、用事があるときに呼んでお願いします。ボランティアさんには一室を設けますので、そこで休むなり、本を読むなり、自由にして下さってかまいません。（学生のボランティアさんは、そこで勉強したり、レポートを書いたりしています）。年齢・性別は問いません。どうぞよろしくをお願いします。

●**日時**：18時か19時～翌朝9時まで（時間は相談に応じます）

●**場所**：厚別区厚別中央1条4丁目1番 E19-104

●**連絡先**：TEL 011-893-5342 古海照子

●**備考**：交通費込みで3000円お支払いさせていただきます。

☆ボラナビスタッフより

古海さんは趣味でアレンジフラワーを作り、近所の方々にプレゼントして、とても喜ばれているそうです。興味のある方は教えてもらってはいかがでしょうか。

常時**小規模作業所の利用者およびボランティアスタッフボ集**

●**内容**：手作り木のおもちゃ工房「ウッディートイズ」では、現在、本年4月頃開所をめどに新工房を改装中です。それにともない、身体に障害を持ち、木工クラフトをやってみたい、という利用者さんと、福祉に関心があり、工房のお手伝いをして下さるボランティアさんを若干名ボ集します。まずは、気軽な気持ちで遊びに来てみて下さい。

・利用者について：身体に障害があって身体障害者手帳をお持ちで、自力で工房まで通える方。随時、面接行いますので、下記までご連絡下さい。

・ボランティアについて：改装中の工房の内装工事から、福祉バザーなどのイベント、木工品の製造、ライオンズクラブのハンディキャップスキー大会の準備などのお手伝いをお願いします。ボランティア保険は完備しています。年齢、性別、経験などは問いません。介護・福祉関係の学生さんから一般の方まで、よろしく願いいたします。

●**場所・連絡先**：東区本町1条2丁目6-6 ウッディートイズ

TEL/FAX011-782-1636

夜間連絡先 TEL 011-711-4122（米津）

常時**登山好きスタッフボ集**

●**内容**：少人数の山岳ツアーを年間180日主催している団体です。登山者の安全教育に力を入れ、年に4回くらい環境に関する講演会を行い、野生動物（ヒグマ）との共生・自然景観保護の具体的な活動などに目的をおいています。会報の簡単な発送作業や電話の受付等の事務処理、PCで写真をとりこんでレイアウトできる技術者・登山をアシストできる経験者などを求めています。登山や自然の好きな方、ぜひご連絡下さい。

●**日時**：事務系 平日週1～2回 都合のいい曜日の10：00～17：00

登山アシスタント 土日

●**場所**：事務系 中央区大通り西11丁目

登山アシスタント 道内各地

●**問い合わせ先**：アースウィンド 〒060-0042 中央区南大通り西11丁目 ダンケ大通りビル6階
TEL 011-207-8080 FAX 011-207-8081

常時

「札幌くらぶコンサート」ボランティアスタッフボ集

●**内容**：札幌くらぶは札幌の演奏を楽しみながらリスナー（聴き手）を拡大する活動をしているグループです。96年に設立し、会員は約400人。年4回会報を出し、年2回ほど札幌楽員との交流会をもったり、リスナーと演奏家の距離を縮め、北海道の唯一のプロオーケストラの発展を支援する活動をしています。昨年4月には「第一回札幌くらぶコンサート—札幌と遊ぼう」を開催し、大好評で赤字も出さずにコンサートは成功しました（市内の音楽の部活をやっている高校生200名ほどを無料招待しました）。今年も「第二回札幌くらぶコンサート—札幌と遊ぼう」を開催します。このコンサートのお手伝いをしていただけませんか？（仕事の内容は文書の発送・チラシ折り込み・仲間づくり・呼びかけ・諸企画 etc. です）

●**コンサートについて**：「第2回札幌くらぶコンサート」は4月15日（土）、キタラ（札幌コンサートホール 中央区中島公園1-15）大ホール 17：00開演。指揮は尾高忠明、演奏は札幌交響楽団、演奏曲目はボレロ、フィンランディア他の名曲です。

チケットは、大人2500円、親子券3000円、学生券（高校生以下）500円です。大丸藤井プレイガイド・キタラチケットセンター及び札幌事務局（TEL/FAXで注文OK）で販売しております。

●**問い合わせ先**：「札幌くらぶ」事務局

（TEL 011-520-1771/Fax 011-520-1772 中央区中島公園1-15 札幌交響楽団内）

●**備考**：札幌くらぶの会員になりませんか？クラシック音楽の好きな方、札幌楽員と触れあい、札幌の音楽を楽しみながら、心豊かに札幌を応援する活動を一緒にしませんか。年会費2000円。いつでも歓迎します。問い合わせは事務局まで。

常時

運転介助ボランティアボ集

●**内容**：重度障害者の外出支援をするため、リフトカーを使って移送サービスを行っています。しかし、ドライバーが不足しています。普通免許証があれば、どなたにでもできます。会員として登録していただければ、研修もやります。ペーパードライバーの方には特別指導もいたします。雪道は自信がないと思っている方は、雪がとけてからでも結構です。4月より、毎月1回、研修会を開く予定です。1ヶ月に1、2度でもドライバーとしてお手伝いしていただける方、ぜひ、下記あてに連絡して下さい。くわしい内容については直接お話いたします。ご協力お願いします。なお、ボランティア保険には会で加入します。

●**連絡先**：電動車いすとボランティアの会（ハンド to2000 運営委員会）

担当：山口忠一 TEL/FAX 011-616-7331
PHS 070-5615-8620

〒063-0002 西区山の手2条2丁目3-1-1

常時

サークル仲間ボ集！

●**内容**：現代は高齢社会を迎え、私たちも高齢になれば福祉サービスを受ける立場になります。近年、介護施設は増加していますが、施設にはいるのではなく自宅で暮らしたいというニーズが多いのも事実です。自分の生き方は最後まで自分で決めたい。私たちは、福祉サービスの賢い利用者となり、最後まで生きがいを持ち自立して生活するために自分たちで何かしなければなりません。福祉について学ぶ勉強会を開いたり、ボランティア活動を通じて社会に貢献したり、軽い運動をして自分をリフレッシュさせたり、たくさんの人と交流し自分の世界を広げたり…。いつまでもいきいきと暮らしたい、そんな思いをお持ちの方、一緒に楽しく活動しませんか。くわしいことは集まった方々で決めたいと思いますので、まずはお気軽にご連絡ください。

●**連絡先**：白石区菊水5条1丁目3-10-1005 竹内 勝 TEL/FAX 011-812-9214
携帯 090-4874-8884

常時**お弁当の宅配ボランティアボ集**

- 内容**：ボランティアグループこまどりでは、東区内の在宅で生活しているお年寄りや障害を持っている人を対象に、毎週土曜日夕食用お弁当の宅配サービスを行っています。自分の車を使ってお弁当を宅配してくれるボランティアをボ集しています。
- 日時**：毎週土曜（月1～2回でもかまいません）15：30～16：30
- 集合場所**：東区民センター実習室（東区北11条東7丁目）
- 備考**：ガソリン代の一部として、1回500円程度を支給します。
- 連絡先**：TEL 011-741-6440 札幌市東区社会福祉協議会

**6/10.11****YOSAKOIソーラン祭りボランティアボ集**

- 内容**：YOSAKOIソーラン祭り参加チーム「大和天龍あっけら観」ではチームの一員として祭りに参加して下さる方をボ集しております。祭りに参加といっても踊るのではなく、大通パレードの警備担当や会場での案内をしていただきます。このYOSAKOIソーラン祭りは日本各地から様々なチームが多数参加しており、遠方から来られる人達に少しでも多く北海道の文化を見ていただきたいのです。その為にはこのようにお手伝いして下さる方々が必要です。また、この祭りがこのような方々がいて成り立っている事も知っていただければと思います。踊りが無理でも何らかの形でYOSAKOIに関わりたいと考えている方、年齢、性別等の制限もありませんのでぜひご連絡ください。お待ちしております。
- 日時**：6月10、11日
- 場所**：大通公園周辺
- 問い合わせ先**：TEL 090-2050-2683（担当 江畑）



これからの超高齢化社会をサポート

病院・福祉施設委託給食
福祉機器・介護用品・医療機器の販売


DAIKEN

株式会社 **大元**

新規事業推進部

 本社／札幌市白石区中央2条3丁目4-10
 岩見沢支店／岩見沢市大和3条4丁目
 苫小牧支店／苫小牧市美原町3丁目19-28

 TEL(011)814-8501
 TEL(0126)23-7143
 TEL(0144)68-7070



3/8

字幕つき映画を上映します。

●**内容**：耳の不自由な方にも映画を楽しんでいただくため、主婦らが中心となって映画に字幕を付ける活動を続けている視聴覚ボランティア・レインボーです。私たちが字幕付けをした映画の試写会が下記のとおり開催されます。入場は無料です。気軽に映画を楽しみに来てください。

上映作品

(1)「ぼくに涙にはあわない」(50分) 字幕付 ～高校時代、ラグビーの試合中の怪我がもとで手足の自由を奪われた主人公が、悲しみのどん底から新しい可能性に向かって前進していく姿を描いた実話に基づく感動作～

(2)「彫金～鹿島一谷の技～」(30分) 字幕付～国の重要無形文化財である"鹿島一谷"の技をその作品と共に紹介する～

(3)「馬の田楽」アニメ (16分) ～大切な味噌を積んだ馬がいなくなってしまった！さあどうする!? 軽快で楽しい落語のアニメ～

※字幕がつくのは、(1) (2) のみです。

※入場は無料です。

●**日時**：3月8日(水) 10:00～

●**場所**：教育文化会館4階講堂(中央区北1条西13丁目 東西線「西11丁目駅」下車3分)

●**備考**：私たちと一緒に、字幕作りのボランティアをしてくださる方も募集しています。興味のある方は、試写会当日、受付にてお申し出いただくか、下記までご連絡ください。

●**連絡先**：TEL/FAX 011-694-0512 (出川)

3/12

みてわかる『介護保険』

●**内容**：北海道医療ソーシャルワーカー協会中央支部・Dブロックでは「もっと身近に、もっとやさしい、くらしの福祉～みてわかる介護保険～」というテーマで、4月よりスタートする介護保険のパネル展示&ビデオ上映、相談コーナー、チャリティーバザーを開催します。高齢者が安心して暮らすことができるように、一緒に考えてみませんか。参加は無料ですのでお気軽にご来場下さい。

●**日時**：3月12日(日) 12:00～15:00

●**場所**：西友清田店(清田区平岡1条1丁目)3階コミュニティーカレッジ

●**問い合わせ**：真栄病院医療相談室 TEL 011-883-8060 担当：山口、小島

**3/10-
11**

環境教育地域リーダー研修会 体験学習法を身につけよう ～コミュニケーションのとり方～

●**内容**：環境教育・学習などに用いられている体験学習法という教育方法をご存知ですか？2日間にわたり体験学習法の習得講座を開催します。体験学習法とは何か？、その効果は？等のお話をお聞きし、教育に欠かせないコミュニケーションのとり方等を学ぶ参加体験型のセミナーです。

環境教育・学習の現場、その他教育現場で活動している方、関心のある方などが対象の初心者向けの研修会となっています。参加費は無料、定員30人ほどです。この機会をお見逃しなく、是非ご参加ください。

●講師、西田真哉さん（聖マーガレット生涯教育研究所所長）のプロフィール：

1946年、大阪生まれ。高校の講師を経験し、教育方法に関心を抱いた際に「体験学習法」と出会う。環境教育の分野に、体験学習法を紹介して、参加型主体型の教育プログラムの普及に努めている。最近では文部省、環境庁関与の研修会講師をしながら、北京を始め、中国で地域の指導者や教師たちを対象に、環境教育と体験学習法の研修会を継続して実施している。

●**日時**：3月10日（金）18：00～21：00 体験学習法とその効果の紹介
3月11日（土）10：00～16：00 体験学習法の実践的体験

●**場所**：環境サポートセンター（北区北7条西5丁目 札幌千代田ビル1階）

●**主催**：（財）北海道環境財団

●**問い合わせ・申込み**：参加希望の場合は事前に必ず電話でお申し込みください。参加は両日、もしくは1日だけで受付けます。

TEL011-707-9025 E-mail: kubota@heco-spc.or.jp（環境サポートセンター 久保田）

なおセンターは、月曜・祝日は休みで、開館は10：00～18：00です。

3/4

アジア映画上映会

●**内容**：楽しみながら開発途上国を知っていただくために映画上映会を開催します。作品は以下の2本です。

上映作品

- ・「サザン・ウィンズ」13：30～15：12
インドネシア、フィリピン、タイ、日本の4か国の監督によるオムニバス映画
- ・「王さんの憂うつな秋」16：00～18：28
中国映画。ホワン・チェンシン監督作品。

定員は200人、先着順で、参加無料です。国際プラザにて入場整理券を配布しています。（各映画につき1枚）

●**日時**：3月4日（土）13：30～18：30

●**上映会場**：リフレサッポロ・ライラックホール 白石区本通16南4-26 TEL011-866-3811

●**整理券配付と問い合わせ先**：国際プラザ市民交流課 中央区北1条西3丁目MNビル3階
TEL011-211-2105（月～金曜の9：00～17：30）

3/19

第4回全道ハンディキャップスキー大会

●**内容**：子どもから大人まで、障害を持った人によるハンディキャップスキー大会です（健常者の方も選手として参加できます）。長野パラリンピックに出場した選手も参加する予定なので、この機会に思いきりスキーを楽しんでみてはいかがでしょうか？競技はアルペン競技（大回転）申告タイムレースで、参加料は1,000円です（弁当代込み。付き添いさんの分も用意できますのでお知らせ下さい）。

●**日時**：3月19日（日）8：00受付、9：30競技開始、13：00表彰式

●**会場**：テイネオリンピックスキー場 聖火台コース（手稲区手稲本町593 TEL011-681-3191）

●**参加資格**：(1)身体障害者手帳の交付を受けている方、及び大会の目的に賛同する方。健常者であっても大会に参加できます。(2)参加者は、必ずスポーツ障害保険、またはこれに準ずる障害保険に加入していただきます（参加者の事故について、主催者は責任を負いかねますので、各自で充分留意してください）。

●**問い合わせ・申込先**：参加希望の方は申込書により、3月13日（月）までに事務局へお願いします。

札幌大通ライオンズクラブ杯全道ハンディキャップスキー大会事務局 〒060-0061 中央区南1条西6丁目第2三谷ビル4階 TEL011-210-0033 FAX011-242-3161

●**備考**：介助者が必要な方に関しましては、基本的に個人で探していただきますが、ご相談いただければこちらでもできるかぎり対応いたします。

シニアの皆様へ ~ボランティアの情報提供・相談活動のご案内~

みなさまの知識や経験を、個人でもしくはグループで、様々なボランティア活動に役立ててみませんか？

【例】

・家庭で

切手やロータスクーポンなどの収集、物品・金銭支援、朗読、電話による話し相手、点訳、ホームステイなど。

・地域で

訪問、買い物、通院介助、清掃、スポーツ・文化活動など

・施設で

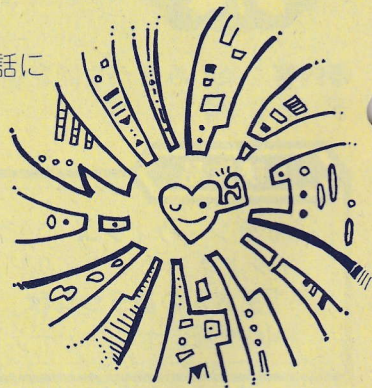
手伝い、話し相手、専門技術サービス、イベント開催、趣味の会など

・職場で

収集活動、募金、物品支援、語学、広報、点訳、手話、講演など

・海外で

救援募金、救援物資、人材派遣、収集活動など



北海道ボランティアセンターでは、ボランティア活動についての情報提供や相談活動をおこなっています。相談やお問い合わせは、電話・FAX・電子メール・手紙・来所のいずれでも構いません。お待ちしております。

社会福祉法人 北海道社会福祉協議会 北海道ボランティアセンター

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7内 道立社会福祉総合センター2階

TEL/FAX：011-281-0590 E-mail: VC01000@em.shakyo.wamnet.wam.go.jp

(担当：セカンドライフ・クリエイター) <http://www.welsys.com/hokkaido-vc/>

3/4

女性活動支援事業の報告会

●**内容**：「平成11年度女性活動支援事業」で支援を受けた団体による事業報告会です。あらゆる分野における女性問題解決に向けた取り組みや、男女共同参画社会への取り組みを報告します。発表団体は「International Society Sapporo Hokkaido」「女のスペース・おん 駆け込みシェルター実行委員会」「カウンセリングルームほれほれ」「クレストテース札幌」「さっぽろ女性会議」「札幌ボランティア活動研究会」「札幌・優性保護法改悪を阻止し法の撤廃をめざす会」「知りたがりの会」「葬送を考える市民の会」「なちゅーる」です。入場無料。定員60人で市内に居住または勤務する方が対象です。

●**日時**：3月4日（土）13：30～16：00

●**会場**：札幌市女性センター 第1研修室（中央区大通西19丁目）

3/11

「仕事と育児」両立支援セミナー

●**内容**：子どもを育てながらあるいは育てていく可能性のある方々（男性・女性）が、仕事を続けながら育児に関わるために必要な情報や知識を得る場として、また体験発表などを通して具体的な方法を学ぶ機会として開催します。対象は、子の養育の可能性のある男女で、受講無料、定員40人です。

●**日時**：3月11日（土）13：30～16：00

●**会場**：札幌市女性センター 第2研修室（中央区大通西19丁目）

●**申し込み方法**：3月1日（水）11：00から電話で受け付けます。先着順です。

【共通事項】

●**備考**：2歳以上の就学前幼児の託児20人まであります。電話で同時に予約して下さい。先着順です。

お問い合わせ先

札幌市女性センター

TEL 011-621-5177

3/17
~20

児童劇

「ぐう～明日はぜったい朝ねぼうしない僕らの学校物語」

●**内容**：市内の演劇人の協力を得てやまびこ座が児童劇の制作上演を行うプロデュース公演は、8年目を迎えました。今回は、遅刻をしかられた5人の子どもたちが、学校に泊まれば絶対遅刻しないと考え、夜の学校に忍び込むことから始まる冒険物語。完全オリジナルの現代劇です。

●**日時**：7回公演します。3月17日（金）19：00、18日（土）14：30、19：00

19日（日）10：30、14：30、20日（月・祝）10：30、14：30

※開場は開演の30分前です。

●**料金**：5才以上 800円（当日1000円）

●**チケット販売所**：ローソン各店・4丁目プラザプレイガイド・大丸プレイガイド・こどもの劇場やまびこ座など ※やまびこ座については電話予約も可。

●**問い合わせ**：札幌市こどもの劇場やまびこ座 東区北27条東15丁目 TEL 011-723-5911

その他のお知らせ!!



街づくり仕事師集団「地域支援クラブ」です。

●**内容**：私たちは、自分たちの住む街を優しく豊かで活気あるものにしていこうと頑張っている人たちの「サポート」を目的に発足した市民ボランティアグループです。町内会の催しが盛り上がりがない、ボランティアグループを立ち上げたいけどやり方が分からない、ワークショップを開きたいけど進行役がない、など、街づくり、人づくり、仲間づくりに関する相談なら何でも受けます。発足して2年。ご相談者と共に考え、共に行動するというスタンスに基づき、これまで20件ほどの支援依頼案件に取り組んできました。って書くといかにも市役所の相談窓口のようですが、行政では手の届かない、痒い所に手が届く対応をモットーにしています。私たちは決してプロじゃありませんが、街づくり・仲間づくりに関してはそこそこ詳しいスタッフが責任もって皆さんのご相談をお伺いいたします。

また地域支援クラブでは活動スタッフを募集しています。経験、年齢、性別は不問。「地域支援クラブって、どんなんかなー」だけをポケットに入れて遊びに来てください。

各種支援活動の他に、毎月1回第3金曜の18:30から定例会を開催しています。興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。資料、定例会の開催案内などをお送りさせていただきます。

●**連絡先**：FAX 011-854-6565 ご相談内容や「遊びに行きたい」などとお書きの上、ご送付ください。折り返しご返答させていただきます（氏名、連絡先住所、TEL、FAX、メールアドレスなどをお書き下さい）

事務机やイスなどは必要ありませんか？

●**内容**：ボランティア団体などで、事務机、イス、ロッカー（4つで一組になっているもの）、食堂用イスを必要とされているところは下記までFAXか郵便でご連絡下さい。格安でご提供します。なお、このサービスは、大和証券と札幌通運のご協力によるものです。

●**連絡先**：〒001-0011 北区北11条西4丁目1-29 北海道NPOサポートセンター
FAX 011-716-2899



○ どう生きる高齢社会「第13回 銀の雫文芸賞」作品ボ集

●**内容**：高齢社会を迎えて、若者から中高年にいたるまで、社会との関わり方、生涯設計など、いわば人生をどう生きるかが問い直されています。また、高齢者の生きがいの問題や、家族との関わり方、孤独、老後を誰が看取るかなど、高齢社会は私たちに様々な問いかけをしています。高齢化という新しい時代の流れのなかに生きる人間模様を、豊かに、力強く描いた文芸作品をボ集します。

●**問い合わせ先**：最優秀（1編）30万円 優秀（2編）各10万円

●**応募規定**：小説、ノンフィクションなどの文芸作品（短歌、俳句、詩、のみの作品や随想は審査の対象外になります）。400字詰縦書き原稿用紙30枚以内。著作を職業としている方はご遠慮下さい。未発表の作品に限ります。応募作品は一切お返ししません。作品には氏名、住所、電話、生年月日およびあらすじ（400字程度）をつけてください。入選作品の著作権は主催者に帰属します。

●**期日**：4月14日 当日消印有効。発表は7月末日までに応募者全員に通知します。*入選作品はNHKのテレビ、またはラジオで紹介されます。

●**作品の送り先・問い合わせ先**：〒150-0047 東京都渋谷区神山町4-14 第三共同ビル NHK 厚生文化事業団「銀の雫文芸賞」係 TEL 03-3481-7855 FAX 03-3481-7674

ホームヘルパーが日常生活のお手伝いをします！

住み慣れた自宅で暮らしたいと願う方のために、ホームヘルパーが日常生活のお手伝いをします。介護、家事、買い物、生活上の相談、助言など、お気軽にご相談ください。

*4月からは、指定居宅サービス事業者になります。

*連携をとっているボランティアグループ紫会では、昼食会やミニデイをしています。

こちらにもぜひいらしてください。

連絡先 NPO法人 介護グループ「むらさき」
〒065-0010 東区北10条東13丁目1-12
TEL 011-712-6266
FAX 011-712-6113
携帯 090-9756-1880



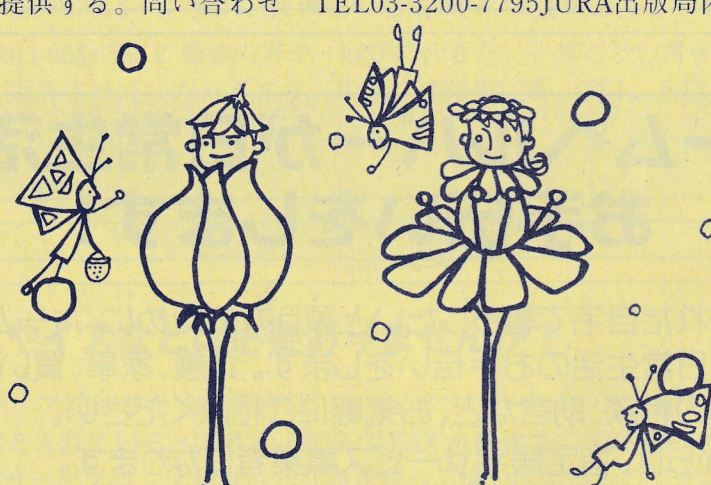
新聞切り抜き隊

新聞に掲載されていた記事をご紹介します。

栃木県のボランティア団体「とちぎボランティア情報ネットワーク・新聞切り抜き隊」がまとめた新聞の切り抜きを元にしてしています(99年の記事です。ご了承下さい)。実費をお支払いすると、新聞紙名のはいった記事のコピーを送っていただくことも可能です。お問い合わせは、TEL 028-622-0021まで

●聴覚障害児の親が、様々なハイテク装備を活用したクラシック・コンサートを企画。振動や赤外線を応用した機器を使い、無理なく音を届けようという試み。「様々な装置を集めて、バリアフリーの可能性を探ってみたかった」と、コンサートを企画した「聴覚障害児と共に歩む会・トライアングル」の小俣昌道会長。(99/7/9 朝日)

●東京の女子中学生二人が、非政府組織(NGO)「ストリートチルドレンを考える会」のライターとして99年2月にメキシコ市を訪れ、10日間滞在して記録をとった。約3万人の子どもたちが貧困と家庭の崩壊のため家出し、公園などをねぐらに空き缶拾いや物乞いで日銭を稼いで生きている。施設に入らないのは「退屈。路上の方が癒される。居場所がある」。二人は、一人でも多くの子に愛情が注がれたらと70分のビデオを作った。貸し出しは5000円。解説用のブックレットを提供する。問い合わせ TEL03-3200-7795JURA出版局内、同会事務局。(99/7/5 朝日)



お花のびなまつり。

●神奈川県立保土ヶ谷養護学校の小川和豊教諭たちのグループは、13年前から知的障害者たちのスポーツ指導を行ってきたが、卒業生にもスポーツを続けて欲しいと考え「フリーバーズ」というサークルを発足。メンバーは50人を越え、今年4月には沖縄・宮古島での全日本トリアスロン大会に参加、完走を果たすなどの成果を上げた。さらに全国の障害者スポーツの実践・支援者が手を取り合い、健常者と一緒にスポーツ大会に出場できるように、ネットワーク「Air」を結成。知的障害者への適切なサポートを模索・啓蒙する計画。(99/7/1 産経)

ボラナビの主な配付先

ボラナビは毎月25日に発行し、各所で無料配布しています。
(問い合わせの多い大通り、札幌駅近辺のいくつかには住所も書いています)

●札幌市内と近郊の大学・専門学校●

大谷短期大学、札幌医科大学(本屋)、北海道女子大学、札幌学院大学(江別BBS)、札幌国際大学、天使女子短期大学、藤女子大学、北海道文教短期大学、北星学園大学、北海学園大学、北海道医療大学、札幌福祉専門学校、北海道芸術デザイン専門学校、北海道医薬専門学校、北海道大学、北海道教育大学、小樽商科大学

●スーパー●

北雄ラッキー、スーパーJOY、札幌東急ストア、ホクレンショップ・ホクレンディスカウントショップ、コープさっぽろ、SEIYU、マイカルSATY<以上のスーパーの市内全店>、札幌フードセンター(平岸、元町、澄川、北、新道、篠路、豊平、琴似、菊水、森林公園、カスタムー東苗穂、月寒中央)、マックスバリュ厚別

●書店●

本の岩本 市内全店、紀伊国屋書店 市内全店と小樽店、くすみ書房、ダイヤ書房(北25東8、発寒14条3丁目、川沿1条1丁目)、ピヴォブックセンター(南2西4ピヴォ6階)

●レンタルビデオ店●

TOWA・フォレストエージ 市内全店 T S U T A Y A (北14東6、北3西28)

●CD店●

VIRGIN MEGA STORE(南1西3ラ・ガレリア地下1階)

●映画館●

松竹、S Y 遊楽、札幌劇場、シアターキノ、東宝公衆、東映劇場

●銀行●

札幌信用金庫 札幌市内と近郊全店、北海道銀行 札幌市内と近郊全店

●病院●

手稲溪仁会病院、北海道循環器病院、市立札幌病院

●飲食店●

可否茶館 市内7店舗、その他

●その他●

北海道環境サポートセンター(北7西5)、朝日カルチャーセンター(北2西1)、札幌国際プラザ(北1西3)、北海道電力(株) 市内全営業窓口、琴似日食コンカリーニョ、道新文化センター(大通り西3)、ライラックパセオ、J T インフォプラザ(南2西3)、さっぽろ村コミュニティ工房、JR琴似駅、JR新札幌駅

●市内公的施設●

70カ所(区役所、図書館、地区センター、市民活動プラザなどに配布をお願いしています)

3月のボラナビの集い

3/26 13:30~15:30
(土) 初心者歓迎!

ボラナビ倶楽部宛てに、郵送・Eメール・FAXのいずれかで名前・所属・電話番号をご連絡ください。

場所：環境サポートセンター

北区北7西5札幌千代田ビル1階 TEL011-707-9025
会費：500円。お茶とお菓子つき。

ボラナビでは、表紙の絵を募集しています。

応募の方は、ボラナビ倶楽部へB5以上の紙へ描いた絵を郵送してください。紙は折らないようお願いいたします。採用の方には、こちらからご連絡いたします。

最近の私の生活は、新しく始めた「かに料理屋」のバイト(かに食べれます)とだからだと通い続けている自動車学校(注：好きでいつまでも通っているわけではない)、いつ終わるかわからないたまったレポートの山に途方に暮れている、といったところ。いろいろやらなきゃいけないことが多すぎて、いっぱいいっぱい。今年は就職活動だし。私の2000年はいままで一番忙しい年になりそう。遊びたいよー。

(あおきこずえ)



読者の皆様へ

・ボラナビを定期的に欲しい方、お申込下さい。

ご希望の方は、郵便振込用紙に住所・氏名・電話番号・希望部数をお書き添えの上、1500円をボラナビの口座にお振り込みください(口座番号は最終ページにあります)。6カ月間お届けします。複数部数お届けできますので、サークルや学校単位での購読にご利用下さい。

・「月刊ボラナビ」バックナンバーさしあげます。

バックナンバー(古い号)も配送します(創刊号と3、12号は品切れてしまいました)。郵便振込用紙に住所・氏名・電話番号・希望する号と部数をお書き添えの上、ボラナビの口座にお振り込みください(金額は…おまかせします)。

・「月刊ボラナビ」に広告を載せませんか？

ボラナビでは広告掲載を始めました。縦4センチ横13センチで6万円です(版下制作費込み)。「月刊ボラナビ」への協賛の意味が強く、金額は若干高めに設定させて頂いています。企業の方には負担をおかけしますが、このほうが広告の数が限られ、目立ちます！掲載希望の際はご連絡下さい。

※「月刊ボラナビ」は毎月25日に、2万5千部発行しているボランティアと地域活動の情報誌です。札幌市内の大学、書店、スーパー、社会福祉協議会などを中心に、350カ所で無料配布しています。

協賛してくださった方々(順不同)

- ・札幌光星学園 様
- ・松尾みつ子 様
- ・北海道青年海外協力隊後志OB会 様
- ・株式会社あるた出版 様
- ・札幌公務員受験学院 様
- ・安川雅史 with HAKUBUN 様
- ・中道リース株式会社 様
- ・北海道土質コンサルタント株式会社 様
- ・真屋 幹雄 様
- ・札幌中央郵便局 様
- ・札幌通運労働組合 様
- ・高垣 正計 様
- ・進藤 芳彦 様
- ・マイクロソフト株式会社 様
- ・株式会社ワークボックス 様
- ・株式会社ホクレン商事 様
- ・北海道紙商事株式会社 様
- ・株式会社土屋ホーム 様
- ・札幌すすきのライオンズクラブ 様
- ・城宝 和茂 様
- ・札幌信用金庫 様
- ・ほくでんぼろねっと 様
(北海道電力内ボランティアサークル)
- ・株式会社大元 様
- ・住友石炭鉱業(JOYスーパー)様
- ・株式会社リクルート北海道じゃらん 様
- ・北雄ラッキー株式会社 様
- ・北門信用金庫まちづくり基金 様
- ・北海道共同募金会 様
- ・NPO越智基金 様
- ・赤帽北海道事業本部 様
- ・幡本印刷株式会社 様

協賛協力をお願い

ボラナビの発刊は企業・グループや個人からの500円からの協賛金でまかっています。1万円協賛いただいた社(方)の名前は誌面で紹介させていただいています。継続的な御協賛をお願いします(数号分まとめての振込みも可能です。政治や宗教団体などは、お断りさせていただく場合があります)。

■郵便局口座番号:02700-1-5671

■北洋銀行口座名(普):札幌駅北口支店 123-0118625 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)

■北海道銀行口座番号(普):札幌駅北口支店 152-0816050 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)

■加入者名:ボラナビ倶楽部

情報提供をお願い

ボランティア募集やイベント情報をお待ちしています。主旨と内容、日時、場所と交通、連絡先、その他を明記し、郵送・FAXまたはEメールでお送りください(Eメールだと嬉しい!)。掲載料は無料です。読者の声等への投稿もお待ちしています(発行日ひと月前までをお願いします)。なお、送られた原稿はスペースの関係等により、主旨をそこなわない範囲で書きなおす場合があります。あらかじめご了承ください。

ボラナビ



ホームページアドレス
<http://www.infosnow.ne.jp/~volunavi/>

メールアドレス
volunavi@mb.infosnow.ne.jp

月刊 ボラナビ

■発行:ボラナビ倶楽部

〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目1-29

北海道NPOサポートセンター内(南向き)

FAX専用:011-716-2899(電話はかかりません)

■発行日:2000年2月25日

■定価:無料

■代表:森田麻美子

■印刷所:幡本印刷株式会社